

伊豆ハイツゴルフ倶楽部

プレミアム会員月例競技会 競技規則

- 本則の運営に関する一切の事項は伊豆ハイツゴルフ倶楽部(以下「ゴルフ場」)が決定する。
- 以下の規則は必要に応じ随時更新される。
更新された「競技規則」については、都度プレミアム会員用の掲示板と、弊社ゴルフ場公式サイト内のプレミアム会員特設ページに表示する。

参加規程

1. 参加資格は伊豆ハイツゴルフ倶楽部プレミアム会員のみが有するものとし、いかなる場合もプレミアム会員以外の参加は認められない。
2. 月例競技会への参加申し込みは開催3か月前より受付とし、開催日前日の正午を締め切りとする。
3. 参加希望の場合は電話(0558-83-3500)での申し込みか、フロントで申し込みを行う。
4. プレミアム会員複数名が任意のグループを作成し、同じプレー枠を申し込むことも可能とする。
但し、プレー時間および組み合わせに関する最終決定権はゴルフ場が有するものとする。
5. 月例競技会参加費は1,000円とする。
6. 上位入賞者には順位に応じ、ゴルフ場内で使用が可能な金券を進呈する。
7. クラブチャンピオン決定戦については、月例競技会に一定数参加することで参加が可能となる。
 - ・【アンダーハンディ】クラブチャンピオン選手権は、自身のクラブハンディを持っているプレーヤーが参加できる。
 - ・クラブチャンピオン選手権は、開催年の月例競技会に3度以上出場しているプレーヤーが参加できる。

スタート

1. 競技参加者は、開始30分前までにフロント受付を済ませた後、スタート10分前までにスタートホールに集合すること。
2. プレー開始時刻より遅れてスタートホールに到着した場合、
 - ・遅れ時間が5分以内であれば、最初のホールのスコアに罰打2を加えた記録を競技会記録とする。
 - ・遅れ時間が5分を超えた場合、当月の競技会は失格となる。
3. スタートホールにて、競技委員は競技用のスコアカードを配布し、マーカーを定め、ローカルルールについての説明を行う。
4. スタート順は別途作成の組み合わせ表の表記順とする。

競技

1. 2022年の月例競技会は、新ペリア方式にてスコア集計を行う。2023年以降はゴルフ場のクラブハンディキャップを使用し集計を行う。
クラブハンディキャップ及びその算出については別項に定める。
2. ネットスコアの値が最も低い出場者が当月の優勝者となる。
同スコアの場合はハンディキャップの値がより低い出場者が上位となる。ハンディキャップの値も同じであった場合は18番ホールからのカウントバック制を採用し、順位を決定する。
3. 使用ティーは、事前にゴルフ場が定めたティーとする。
男性は青ティー、女性は赤ティーを使用する。
4. 競技会参加者はスコアを競技用のスコアカードに記載するほか、カートに付属のスコア集計システムにもスコア入力を行う。
5. プレー後、参加者はカートのスコア集計システムと競技用のスコアカードに同じ値が入力・記載されているかを確認する。また、スコアカードは、クラブハウス内のアテストエリアで最終確認をし、マーカの署名が入ったものを競技委員に提出する。
なお、カートのスコア集計システムと競技用のスコアカードの値がそれぞれ異なっていた場合、提出されたスコアカードに記載のスコアを正しいスコア値として採用する。
6. プレー中、ルール及び正しい処置等に疑問がある場合、プレーヤーは罰なしに第2の球をプレーしそのホールを終えることができる。プレーヤーはスコアを提出する前に、ゴルフ場にその旨を報告し、競技委員の裁定を仰ぐこととする。
7. 本規則に関してどのような疑問点や争点もゴルフ場に意見を求めなければならない、ゴルフ場の裁定が最終決定となる。
8. ゴルフ場は必要に応じて競技規則を更改し、臨時ローカル・ルールを規定することができる。詳細はその都度プレーヤーに提示する。
9. 本競技会はJGAゴルフ規則と「伊豆ハイツゴルフ倶楽部 プレミアム会員月例競技用ローカル・ルール」に基づき開催される。

伊豆ハイツゴルフ倶楽部 プレミアム会員月例競技用ローカル・ルール

- プレーヤーの行動基準は、規則に従い、全ての罰を適用し、あらゆる面で正直である事。
また、全てにおいてプレーファーストを推奨する。
この基準に違反した場合は、ゴルフ場が定める罰を受ける。
1. OBの境界は白杭、池のペナルティーエリアは赤杭、修理地は青杭で標示する。
 2. ワンペナルティーラインは、黄杭をもって標示する。黄杭を越え打ち込んだ際の処置は罰打1を加えて、
 - ① 1番(両側)・10番(右)・18番(右) では、
ホールに於いて現にプレー中ホールのグリーンに近づかずフェアウェイ上(ラフから2クラブレンジス以内)にドロップする。
 - ② 13番(左) では、
 - ①と同等の措置をとる。ただしグリーン手前100ヤード以内から黄杭を越えた場合、

指定されたドロップエリア(赤線内) にドロップする。

③ 4番(右) 8番 (右) では、

黄杭を越えた場合、指定されたドロップゾーン (赤線内) にドロップする。

3. 修理地は、マーカーに確認をとり、ホールに近づかない地点にドロップすることができる。
4. ボールが見つからない場合は、ホールには近づかず、マーカーに確認を取った上で、
あったと思われる地点から2クラブ以内のジェネラルエリアにドロップし罰打2を加える。
5. 4番・7番の共通グリーン上で、各々のグリーンをオーバーした場合は、罰なしでグリーン外に
ドロップしてプレーする。
6. 前組より1ホール以上の遅れが発生している場合、警告を行う。
2度の警告が必要となった際には、当該組のプレーヤー全員に罰打1を加える。
3度目からは罰打2を付加することがある。
7. 3番ホールの砂地は、バンカーではなくジェネラルエリアであるため、ソールしてプレーを
することが出来る。

クラブハンディキャップ

1. 当ゴルフ場のクラブハンディキャップ算定にあたっては、専用スコアカードによる集計を
5回以上行う必要がある。月例競技会の際に提出するスコアカードは、クラブハンディ
キャップの算定に用いられる。
2. 競技会以外の日程にクラブハンディキャップ算定を行う場合は、プレミアム会員
月例競技用ローカル・ルールに則ってプレーを行い、かつ他のプレミアム会員の
アテストを受ける必要がある。
ゴルフ場は、アテスト済みの競技用スコアカードのみをクラブハンディの算定に用いる
こととする。
3. クラブハンディキャップは毎月月初の更新とする。当月に提出されたスコアを加味した
クラブハンディキャップは翌月に算出されるものとする。
4. 専用スコアカードによる集計が5回以下のプレーヤーは、新ペリア方式で集計を行う。
但し、その場合のプレーヤーは、1位～3位に入賞ができないものとする。

2023/3/8 「参加規程」内7. および「クラブハンディキャップ」内4. を追記